

事前の申請が必要です

住宅用省エネルギー設備設置補助金

市では家庭における地球温暖化防止促進のため、自ら居住する市内の住宅に、対象となる省エネルギー設備を設置する人へ補助金を交付しています。

申請する人は、設備設置工事の10日前までに申請書類を提出してください。

対象設備・補助額／●住宅用太陽光発電設備(モジュールの最大出力の合計値、パワーコンディショナーの定格出力のいずれかの発電出力が10kw未満のもの)

の)・・・kw(出力)×2万円(上限10万円)

●家庭用燃料電池システム(エネファーム)・・・上限10万円

●定置用リチウムイオン蓄電システム・・・上限10万円

●太陽熱利用システム(強制循環型に限る)・・・上限5万円

●地中熱利用システム・・・上限10万円

●**市環境課環境政策班(☎62・5328)**

協力してください

夏季の節電

夏は電力需要が高まる季節です。電気使用量を抑えるため、普段使用している家電製品など

の使用方法を意識しながら、日常生活に支障のない範囲での節電に協力してください。

家庭での節電ポイント

エアコン

●カーテン、ブラインド、よしずなどで外からの熱を遮る工夫をし、設定温度は28℃を目安に設定する。

●扇風機を併用する。

●無理のない範囲でエアコンの使用を控える。

●冷蔵庫

●食品を詰め込み過ぎない。

●扉の開け閉めは、短く少なくする。

●照明・そのほかの電気

●照明は小まめに消す。

●LED電球へ交換する。

●長時間使用しない機器はプラグをコンセントから抜く。

●**市環境課環境政策班(☎62・5328)**

結果を公表します

市役所の温室効果ガスの排出量状況

市では市役所の事務・事業に関する温室効果ガスの排出などの削減を行うことで、地球温暖化対策を推進する「旭市地球温暖化対策推進実行計画」を策定

しています。

平成24年度を基準年度とし、平成26年度から30年度までの5年間で目標達成を目指します。

平成28年度の結果

基準年度と比較して排出量は1・6%の減少でした。

昨年より排出量が増加したのは、夏の平均気温の高さや秋以降の寒気の流れ込みによる低温により、電気や灯油の使用料が増加したものと考えられます。

今後とも目標達成に向け、事務・事業における、温室効果ガスの削減の取り組みを推進していきます。

●**市環境課環境政策班(☎62・5328)**

平成28年度の結果 温室効果ガス排出量状況

年度	排出量(kg-CO2)	基準年度からの増減(%)
平成24年度(基準年度)	8,772,401	-
平成27年度	8,473,593	△3.4
平成28年度	8,627,718	△1.6

※削減目標：平成24年度を基準年度として△3.8%(平成26年度から平成30年度)

報告します

平成28年度ふるさと応援寄付金

皆さんから寄せられた平成28年度ふるさと応援寄付金は、別表の通りでした。貴重な寄付をいただき、ありがとうございました。

寄付金は「旭市ふるさと応援基金」に積み立て、目的に沿った事業に活用します。

●**市企画政策課政策推進班(☎62・5367)**

【別表】平成28年度旭市ふるさと応援寄付金内訳

寄付金の使い道	件数	金額(円)
産業の振興(農水産業・商工業・観光の振興など)	59	5,966,877
健康福祉の充実(子育て支援、高齢者福祉の充実、スポーツの振興など)	94	1,705,000
教育の充実(学校教育の充実、生涯学習の充実、芸術文化の振興など)	45	1,430,000
生活基盤の整備(道路の整備、公園の維持管理、公共交通網の整備など)	16	764,022
安全安心なまちづくり(防災力の強化、消防力の強化、交通安全対策など)	53	1,086,458
指定なし	138	7,533,010
合計	405	18,485,367

※平成28年度末の旭市ふるさと応援基金残高は19,204,105円です。

議会に報告された寄付

※議会報告順、敬称略

中央小の管理用備品として

阿部建設株式会社、株式会社千葉銀行/アルミフレームテント3張(40万円相当)

新庁舎建設のため

萬歳1区老人クラブ共楽会/38万4,022円

一中の管理用備品として

株式会社小林商事、株式会社千葉銀行/屋外用国旗2旗、屋内用国旗2旗、ゲームベスト40枚、カーブミラー一式および池用水中ポンプ一式(19万200円相当)

中央小の教育用備品として

東総食肉センター株式会社、株式会社千葉銀行/電動自転車1台(10万円相当)

海上中の管理用備品として

海上中学校第15回卒業生(昭和48年3月卒)一同/リヤカー2台(16万5千円相当)

鶴巻小の管理用備品として

有限会社PigFertilize松ヶ谷、株式会社千葉銀行/丸イス35脚(20万円相当)

くらしの インフォメーション

ワイド

問：問い合わせ
申：申し込み

今月の納期

- ◆市県民税 第2期
 - ◆国民健康保険税 第3期
 - ◆介護保険料 第3期
 - ◆後期高齢者医療保険料 第2期
- 納期限は8月31日(木)
※国民年金保険料は毎月納付です。

作品を募集 明るい選挙 啓発ポスター・標語

ポスターの部

作品内容／明るい選挙の推進を表すもの

大きさ／382mm×271mmのものから542mm×382mmのものまで

応募上の注意／作品の裏側右下に住所、氏名(ふりがな)、年齢を記入すること。

※1人1点、自作のものに限る。

標語の部
作品内容／●きれいな選挙を表すもの ●棄権防止の呼び掛けを表すもの

字数／20字以内

応募上の注意／短冊1枚に1点を記載し、作品の左横に住所、

氏名(ふりがな)、年齢を記入すること。

※1人2点以内、自作のものに限る。

〈共通事項〉

申込期限／9月8日(金)

申し込み方法／持参または郵送してください。

※作品は返却しません。入賞作品の版權は主催者側に帰属します。

〒289-2595 旭市

二の1920 旭市選挙管理委員会(☎62-5310・総務課庶務行政班内)

あなたがつくる「旭の逸品」

特産品の開発に 補助金を交付

旭市の新しい魅力を発信するため、市にふさわしい特産品の

開発事業に補助金を交付します。
対象／●市内にある団体 ●市内に住所がある人か、事業所がある法人

●対象事業／特産品となる土産品や、地域の食材を使用した調理品などを新たに開発、または既存商品の改良を行い販売する事業で、次の要件を満たすものです。

●市内での販売が見込まれる。
●名称や意匠が市と関わりがある。

●調理品の場合、市内の農産物や畜産物、水産物を食材に用いている。
●品質が優れている。
●販売価格または予定販売価格が適正である。

●将来にわたって、市の特産品として定着が期待される。
●対象経費／補助対象となる経費は次にあげるもので、人件費は除きます。

- 開発費用
- 品質検査または栄養成分分析など
- 商標登録経費
- 商品のパッケージ、ラベルなどの製作費
- 販売促進に関する広告、宣伝費

※直接的な販売経費は対象外。
補助額／対象経費の2分の1以内で50万円まで

※1事業につき3年まで
申し込み方法／商工観光課にある申請書に必要事項を記入し、申し込んでください。

※申請書は市ホームページからもダウンロードできます。
申込期限／8月31日(木)

選考方法／審査委員会を開き、決定します。
旭市商工観光課商業振興班(☎62-5874)

温かい声援をお願いします

「未来への道1000km
縦断リレー2017」開催

スポーツを通じて、東日本大震災の被災地復興支援と、震災の記憶の風化を防止することなどを目的とした、ランニングと自転車によるリレーを開催します。

青森から東京までの約1、250kmを全15日間かけて、たすきをつないでいきます。

開催期間

7月24日(月)～8月7日(月)

旭市内日程

8月5日(土)／●いいおかみなと公園中継所…午後2時ごろ

●いいおかユートピアセンター中継所…午後2時20分ごろ

●東総文化会館中継所…午後3時25分ごろ ●旭スポーツの森公園(ゴール)…午後4時ごろ

※ゴール後に地域の魅力を体感できる演出や、ゲストランナーとの交流などを行うウエルカム交流イベントを開催します。(参加自由)

8月6日(日)／●旭スポーツの森公園(スタート)…午前9時(スタート)式午前8時30分(スタート)

●千潟小学校中継所…9時35分ごろ
くわしくは1000km縦断リレー公式ホームページで確認できます。

旭市商工観光課商業振興班(☎62-1132・総合体育館内)

